

平成27年11月吉日

各市町村教育委員会教育長 様
各小・中・特別支援学校長 様
関係各 位

伊達市立保原小学校長 佐藤 喜夫

平成27年度 伊達市立保原小学校 学校公開案内(二次)

「人とかがわりながら課題を解決できる子どもの育成」

—『学び合い』を基盤として— 第2期 第1次



平成28年1月29日(金)

後援

伊達市教育委員会 伊達地区小学校長会 伊達市小中学校長会

日程

10:30	11:05	11:50	12:50	13:05	13:15	13:25	14:20
(受 付 アリーナ入口)	全校『学び合い』 (大アリーナ)	休 昼 憩 食	(概 要 講 堂 説 明)	移 動	授 業 公 開	移 動	

全校生を4つのグループに分け、1年生～6年生までの子どもたちが学習します。
教科や進度は学級によって異なります。

- ・校長あいさつ
- ・概要説明



本校マスコットキャラクター
「ほばラッキー」

14:20	15:00	15:10	16:30
授 分 科 業 会	移 動	講 演 (講堂) 子どもの「学びの原点」を考える 講 師 福島学院大学 教授 二本松市教育委員会教育委員長 宮前 貢 様	

『学び合い』を基盤とした授業とは

『学び合い』とは子ども同士がかかわり合いながら、自分たちで課題の解決を目指す考え方のことです。「みんなでみんなができる」ことを合言葉に学力の向上と豊かな人間関係の構築を目標にします。

2期目を迎える今年度は、『学び合い』の考え方を基盤として、授業をはじめとするすべての教育活動に取り組んでいるところです。

特に授業においては、教師個々の専門性を活かしながら、子どもの主体的・協働的な学びの質的改善、そして学力向上を目指して実践してまいりました。

本公開では、学級の授業をはじめ、全校生による『学び合い』を通して、子どもの主体的で協働的な学びの様子をご覧いただきたいと思ひます。

<公開授業>

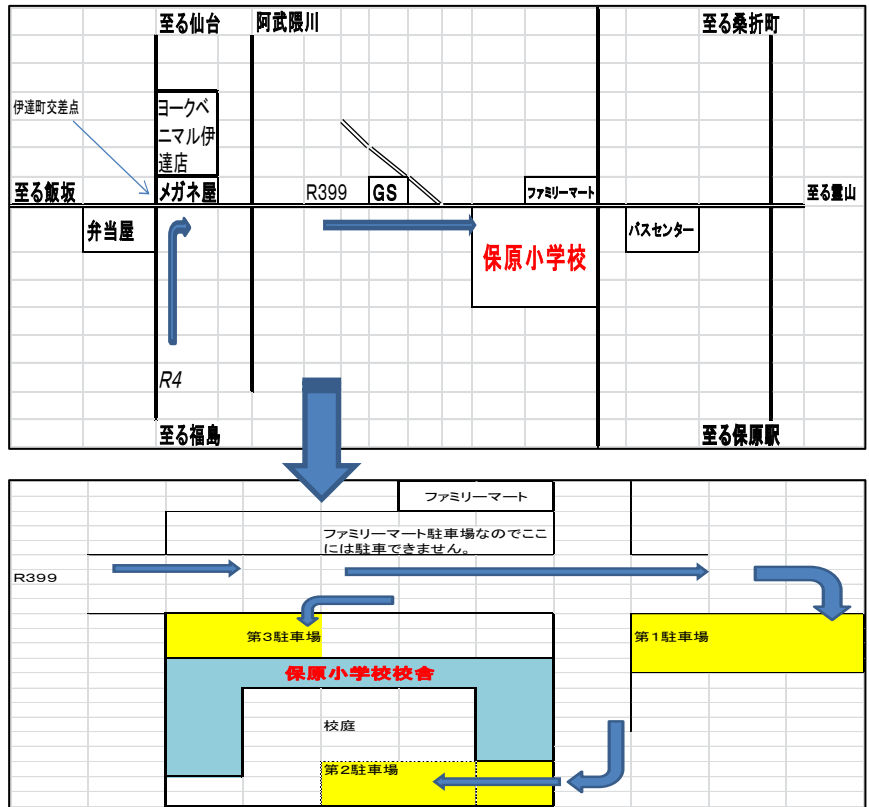
学年・組	教科	単 元 名	授業テーマ	指導者
1年1組	算数	ずをつかってかんがえよう	図に表現することで、立式の理由を説明できる授業	八巻 律子
1年2組	算数	ずをつかってかんがえよう	ブロックや図を使いながら自分の考えを伝え合える授業	菅藤 恭子

1年3組	算数	ずをつかってかんがえよう	解決の見通しが持てる課題を提示することにより、主体的に学び合う授業	金成 陽子
1年4組	算数	ずをつかってかんがえよう	おはじきや図を使って友達と関わり合いながら、式の説明ができる授業	野地美津子
2年1組	国語	あなのやくわりを考えよう	教材文の説明の仕方を基にして、身の回りにある穴の役割について書く授業	諏訪 信子
2年2組	体育	器械・器具を使っての運動遊び	子ども同士で場を設定する活動を通して、様々な「転がり」「支持」の動きを体験することができる授業	木村 聡子
2年3組	算数	たし算とひき算	テープ図を使って数量の関係を正しくとらえ、考えの根拠を説明することにより、問題を解決する授業	宇野 真弓
2年4組	音楽	音をあわせて楽しもう	歌声と楽器の重なりを聴き合う活動を通して、音の響き合いを楽しみながら演奏する授業	高野 茉瑚
2年5組	算数	たし算とひき算	分かっていることをテープ図に表し、テープ図と式を関連付けて考え、問題を解く授業	小野寺千恵
3年1組	国語	理由が分かるように書こう	自分が考えた絵文字を説明する文章をクイズ形式に書くことで、自分が考えたこととその理由を整理して書く力を高める授業	五十嵐隆之
3年2組	算数	かけ算の筆算を考えよう	スポット課題を通して、一人一人が主体的に課題に取り組み、乗法の筆算の理解を深める授業	阿部 貴子
3年3組	社会	古い道具と昔の暮らし	調べて分かったことを伝え合うことを通して、自分の気づきや考えを広げることができる授業	渡邊 大輔
3年4組	算数	□を使った式	線分図や言葉の式を手がかりに学び合い、式についての理解を深める授業	佐藤 宏子
4年1組	音楽	いろいろな音のひびきを感じ取ろう	音カードの活用によって、一人一人の思いが音楽づくりに生かされる授業	阿部真奈美
4年2組	算数	箱の形を調べよう	具体物を用いて学び合い、立体図形の展開図が描ける授業	室井 昭一
4年3組	国語	わたしたちの生活とロボットについて考えよう	ワークシートを使って話し合うことで、自分の「ゆめのロボット」を考えることができる授業	多田美奈子
4年4組	国語	わたしたちの生活とロボットについて考えよう	ワークシートの活用を通して、二つの文章を関連付けて読み、多面的な見方を身に付けることができる授業	佐々木慶子
5年1組	総合的な学習の時間	レッツゴー！ 保原じまん探偵団	体験を通して収集した情報を、比較したり関連付けたりして整理分析していく授業	山倉 直紀
5年2組	国語	わたしたちとメディアとの関わりについて考えよう	グループで交流することで文章を多面的に読み、筆者の考えをより深く理解していく授業	水沼 美穂
5年3組	国語	お薦めします！ 心にぐっときた椋作品	着眼点をもとに友達と意見交流することを通して、物語の印象に残った表現について理由や根拠を明らかにしていく授業	佐藤 実
5年4組	道徳	規則尊重・公德心・権利と義務	心に響いた場面について、一人一人が自分の価値観を持って交流することで、公德心を持って生きようとする心を育てる授業	高橋 和美
6年1組	算数	資料の調べ方	目的を持って身近な資料を読み取り、学級集団の特徴について話し合う活動を通して、資料を見る様々な観点に気づく授業	佐藤みゆき
6年2組	国語	将来の夢や生き方について考えよう	叙述に即した根拠をもとに、お互いに語り合う活動を通して、自分の考えを再構築していくことができる授業	山際 政宗
6年3組	道徳	親切	ワークシートを活用して友達と主体的に関わり、自分の考えを広げたり、深めたりしながらよりよい考えに発展させていく授業	鈴木 淳子
6年4組	社会	わたしたちの暮らしと日本国憲法	資料の分類・関連付けを図る作業的活動を通して、社会的事象の持つ意味を実感し理解できる授業	石川 淳
特別支援学級	自立活動 生活単元	みんなであそぼう	友達との集団遊びを通して、基本的なルールやコミュニケーションを学ぶ授業	黒羽 清美 菅野 知美 高橋 泰子 小笠原洋美

交通のご案内

- ◇ バス
福島交通バス(福島駅東口バス乗り場1番・2番)福島駅から40分保原小学校前下車
- ◇ 自家用車
国道4号線を福島市から伊達町方面に進み、ヨークベニマル伊達店を東に直進する。
- ◇ 〒960-0629
福島県伊達市保原町字弥生町15
TEL 024-575-3281

平成24年度に新校舎になり住所も変わりました。カーナビゲーションでお越しの方は旧校舎に行く可能性があります。ご注意ください。



= FAX送信票 =

受信先	伊達市立保原小学校 朽木 克明 FAX 024-575-3282
送信者名	

平成27年度 学校公開授業研究会参加申込 1月29日(金)

学校名												
電話番号												
参加者		お茶つき700円です。当日現金支払いになります。○をつけて下さい。	出席状況に○をつけてください。			分科会 (希望に○をつけて下さい。)						特別支援
						低学年		中学年		高学年		
職名	氏名	弁当希望	1日	午前	午後	1年	2年	3年	4年	5年	6年	

※申込み締め切りは12月18日(金)になります。よろしくお願ひします。